

紅萌会会報

第36号

平成25年4月16日

天王寺高等学校
同窓会事務局
大阪市住之江区東加賀屋
2-15-24 稲葉 貞夫 方
発行人 遠藤清茂
編集人 古村成正

今年と同窓会総会は 5月19日(日)

森本副会長逝去と稲葉副会長退任 乗り越えられるか!? 二重のピンチ

いよいよ正念場を迎えた同窓会の存廃問題

来年の第60回総会をもって同窓会は解散——
そんな事態が現実味を帯びてきた。同窓会運営に重要な役割を果たしてきた2人の副会長が、1人は闘病生活も空しく逝去、1人は第60回総会をもって退任という事態に立ち至ったからである。同窓会存続か、解散か、その結論は副会長の穴が埋まるかどうかの一点に絞られた。

再来年以降の同窓会の存廃は 会計および会員名簿管理を担当する 役員・幹事の選出にかかっている!

森本敏夫副会長が逝去

平成20年7月13日、同窓会の存続問題を問う臨時総会において、遠藤清茂会長とともに副会長に選出された森本敏夫副会長(24期)が、昨年12月に惜しまれつつ逝去された。

現在のところ詳細は不明だが、昨年の返信ハガキに「病氣入院中のため出席できません」との記述があり、その後も引き続き闘病生活を送られていた模様で、回

稲葉貞夫副会長が退任

森本副会長以上に、同窓会運営に大きな影響を及ぼすのが、稲葉貞夫副会長(18期)の退任問題である。かねてより第60回総会をもって退任する意向であったが、本年2月の役員・幹事会でその決意が固いことを確認、大きな痛手を被るの

は必至ではあるが、退任を認めざるを得ない事態となった。稲葉副会長は、長年にわたって同窓会運営の中核業務である会計と名簿管理を

担当してきた。とりわけ会計業務は副会長就任時からの担当で、全役員・幹事の厚い信頼のもと、今日まで運営資金の出納および管理にあたってきた。

これに加えて坂本篤夫理事長亡きあとは、パソコン操作ができることから同窓会の名簿管理も担当、紅萌会会報発送のための宛名のプリントアウトや貼付、会費振込用紙の手配など、幅広い任務を遂行して同窓会活動をしっかりと支えてきたのである。

復を見ないまま無念の他界となった。

森本副会長は以前から同窓会存続に並々ならぬ熱意を燃やし、就任後は役員・幹事会で運営に対して積極的に発言する一方、紅萌会会報にも進んで投稿するなど、その存在感を増していた。その矢先の逝去だけに同窓会にとっては大きな痛手となった。心より冥福をお祈りするとともに、早急に彼が抜けた穴を埋める必要性に迫られている。

カギを握る後任の選出

こうして二人の副会長の後任問題が、新たに大きくクローズアップされることになった。はっきり言えば、後任者が見つからなければ同窓会運営が成り立たなくなる。つまり自然消滅せざるを得ない、ということだ。

この条件が満たされない限り、たとえ会員の総意が「同窓会存続」と決まっても、存廃問題は議論の余地なく決着する。もちろん、答えは「解散」である。

改めて言うまでもないことだが、同窓会は自動的に運営されているわけではない。会計、会員名簿管理、会報編集・発行、会報発送、総会運営といったそれぞれがその任務を担う役員・幹事がその任務を遂行してこそ継続される。

もし再来年以降も同窓会活動を続けるとすれば条件はただ一つ、会計および名簿管理担当を引き受ける役員が現れることを待つしか手段はない。この場合、必ずしも副会長という役職にこだわる必要はなく、会計または名簿管理を確実に遂行する実務が問われることになる。

このうち会報編集・発行、会報発送、総会運営については現在のところ問題はな

い。会計についても、現役員・幹事でカバーしようとするれば、かなりの無理はあるものではないことはない。問題は会員名簿管理である。と言っても、それほど複雑な作業が必要なわけではない。自由に使用できるパソコンをもって、年賀状などで用いる宛名のプリントアウトができること、この2つの条件が満たせば誰にでも可能である。役員・幹事会としては存廃問題に関しては白紙の状態にあり、2人の副会長の穴を埋める有志の出現を待つのみである。自薦・他薦を問わず、このピンチを救う新役員の誕生を心待ちにしている。

再び同期会開催の勧め

幸いにして副会長の穴埋めができたとしても、残念ながら長期にわたって同窓会活動を続けることは望めない。会員数は減る一方で、しかも今後ますます高齢化が進んでいくからである。では、同窓会が解散した後の受け皿は何か、これまで何度も述べてきたように同期会しかない。期ごと、あるいは近接する何期かが集まって、同期会を開催することで従来と変わらなく友情を温めるとともに、可能な限り天王寺高校定時制課程同窓会の灯をともし続けてほしいものである。

今年こそ同窓会総会に参加しよう！

同窓会を続けるか、解散するかを決する最後のチャンス
悔いを残さないために、ぜひ出席して意見を述べよう！

第59回総会のご案内

日時 平成25年5月19日(日) 午後1時開会
12時30分受付開始。会場の使用時間が限られているため、早めにご来場ください。

会場 中国料理「桃谷楼」(とうこくろう)
近鉄百貨店阿倍野店 10階
TEL.06-6625-2378

「あべのハルカス 近鉄本店」タワー館の工事が、今年夏の先行オープンに向けて最終段階を迎えています。入口やエレベーターの位置などがよく分からない場合は、係員にたずねてください。

参加費 5,000円

同封の振込用紙を使って、
参加費 5,000円+年会費 1,200円=6,200円
を振込んでください。この振込みをもって正式な参加申し込みとします。なお、当日不参加の場合、参加費は返金できないのでご了承ください。

申込締切日 5月11日(土)

会場準備の都合上、総会参加者は5月11日までに6,200円を振込んでください。
総会に参加されない方も年会費 1,200円のみ
の振込みをお願いします。
また、総会への出欠にかかわらず、同封のハガキで近況報告や同期会開催情報、同窓会運営に対するご意見などを記入のうえ返送してください。

— プログラム —

開会 午後1時
会長あいさつ
役員・幹事選出
平成24年度事業・決算報告
平成25年度予算案
懇親会(スピーチ)
閉会 午後3時

今年の総会はいつともは明らかに違う。最終的に存続か、解散かを決する重要な総会だからである。同窓会発足60周年、すなわち来年の第60回総会までは何とか持ちこたえること

自薦・他薦を問わず 新役員の誕生を期待

はできるが、その先はまったく見えない状態にある。1面で述べたように存続の条件はただ一つ、会計および名簿管理担当の役員が決まるかどうかにかかっている。

これまでのように、「誰かがやってくれるだろう」といった甘い考え方は許されない状況にある。本当に

現状のままであれば 来年は「解散総会」に

もし新役員が決まらない場合は、先に述べたようにや現役員・幹事ではカバー解散せざるを得ない。もはや

ことだ。役員・幹事一同、大きな期待をもって第59回総会を迎えたい。できず、来年の第60回総会
は自動的に解散総会になる。
来年の総会が「解散総会」となるか、「同窓会発足60周年記念総会」になるかは別として、通常の総会とは違った盛大なものにしたい。かつて、天王寺
高校定時制課程創立50周年記念式典・パーティには180名、同窓会発足50周年記念式典・パーティには120名、天王寺高校定時制開課程記念式典・パーティには180名が参加し、いずれも天王寺都ホテルにおいて盛大に祝うことができた。

今年の総会への出席は当然のこと、来年は何をおいても記念式典・パーティに参加できるように、今から予定をたてておいていただきたいものである。



ご挨拶

紅萌会会長 遠藤 清茂

紅萌会会員の皆様方には、ますますご健勝の事とお喜び申し上げます。平素は紅

萌会活動にご支援・ご協力を賜りまして誠に有難うございます。

悲しい出来事がありました。一昨年末まで元気に活動されていました森本副会長

が、逝去されていたとの計報が届きました。謹んでお悔やみ申し上げます。さて、紅萌会の運営の件ですが、副会長の稲葉貞夫氏が平成25年度限りで辞任される事になりました。慰留に努めたものの辞意が固いため、紅萌会活動を継続するためには後任者の選出

が不可欠です。今年の総会で有志の立候補、または適任者の推薦をよろしくお願い致します。最後にになりましたが、会員の皆様方のご多幸・ご健勝をお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

第58回総会報告

幹事 中村 俊之

第58回総会が、昨年5月20日(日)午後1時から近鉄百貨店阿倍野店10階の中国料理「桃谷楼」において、岡(元)校長先生、美濃(元)教頭先生、栢木先生、徳永先生、東先生をはじめ45名の参加のもと盛大に開催されました。

遠藤会長の挨拶に続き、

岡先生からもご挨拶を頂いたあと議事に移り、平成23年度事業・決算報告及び平成24年度予算案を全会一致で承認、役員・幹事の選出についても現役員・幹事全員が信任されました。美濃先生(現和泉総合高校校長)の乾杯のご発声により、和やかに懇親会が始まりました。



7期・10期・12期・14期・18期の代表者に、同期会の取り組みや同窓会への想いを話して頂きました。

を語って頂きました。さらに栢木先生、徳永先生から同窓会に対する建設的なご意見を頂き、3期の中井さんからも今日の現況についてお話がありました。

最後に古村幹事が、出席者の同窓会存続への強い希望を受けて、今後とも存続に向けてできる限りの努力を続けていきたいとの決意を表明。1期の牛丸さんにお開きの乾杯のご発声をお願いし、大変な盛り上がりの中に散会となりました。

「同情するなら力を貸してくれ！」 同窓会の存続を心から願う一会員の本音と皆さんへのお願い

7期生 古村 成正

私は昭和54年の創刊以来、休みなく『紅萌会会報』の編集・発行に携わってきた一幹事です。紅萌会の広報紙である会報は、総会および役員・幹事会の総意に基づいて発行するものですから、当然のことながら個人的な意見や感情は差し控えてきました。

とにしました。少しばかり長文になりますが、最後までお付き合いください。

も続けてほしい。と言ったところでしよう。ここで問題にしたいのは、3番目の紅萌会会報の継続です。これの編集・発行を担当する私には、総会や返信ハガキで寄せられる会員からの声ばかりでなく、その何倍もの会員の声も聴こえるような気がするのです。

しかし、「解散」の2文字が現実になりつつある現在、同窓会の存続を心から願う会員の一人として現状を黙視することができず、幹事という立場を離れた一会員として投稿し、その心境を皆さんにお伝えするこ

とにしました。少しばかり長文になりますが、最後までお付き合いください。

も続けてほしい。と言ったところでしよう。ここで問題にしたいのは、3番目の紅萌会会報の継続です。これの編集・発行を担当する私には、総会や返信ハガキで寄せられる会員からの声ばかりでなく、その何倍もの会員の声も聴こえるような気がするのです。

しかし、「解散」の2文字が現実になりつつある現在、同窓会の存続を心から願う会員の一人として現状を黙視することができず、幹事という立場を離れた一会員として投稿し、その心境を皆さんにお伝えするこ

とにしました。少しばかり長文になりますが、最後までお付き合いください。

も続けてほしい。と言ったところでしよう。ここで問題にしたいのは、3番目の紅萌会会報の継続です。これの編集・発行を担当する私には、総会や返信ハガキで寄せられる会員からの声ばかりでなく、その何倍もの会員の声も聴こえるような気がするのです。

しかし、「解散」の2文字が現実になりつつある現在、同窓会の存続を心から願う会員の一人として現状を黙視することができず、幹事という立場を離れた一会員として投稿し、その心境を皆さんにお伝えするこ

とにしました。少しばかり長文になりますが、最後までお付き合いください。

も続けてほしい。と言ったところでしよう。ここで問題にしたいのは、3番目の紅萌会会報の継続です。これの編集・発行を担当する私には、総会や返信ハガキで寄せられる会員からの声ばかりでなく、その何倍もの会員の声も聴こえるような気がするのです。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

「役員・幹事の皆様には大変お世話になり、感謝しています」という言葉が、すっかり返信用ハガキの枕詞のようになっています。紅萌会会員の皆さんから、そうした労いの言葉をかけていただくのは有難いことですが、今や紅萌会運営はそのような感謝の言葉で済むような事態ではなくなっています。

友情のページ



昨年もお欠けハガキや振込用紙を使って、たくさんの恩師や同窓生から最近の消息や意見が寄せられました。いつものように1年遅れの便りですが、この友情のページを楽しみにしている同窓生がたくさんおられます。これまで書いたことのない人も、切手代50円を奮発してぜひお便りを寄せてください。お待ちしております。

(事務局より)

役員の皆様にはご苦労に存じますが、できるだけ可能な限り続けていただきたいと思えます。会報で判ること、報らさせる情報があり、皆様届くのを待っておられること、私も同じです。お世話様ですがよろしくお願い申し上げます。

三重県名張市

佐山和子 (旧教職員)

ごぶさたをしております。同窓会「欠席」で申し訳ありません。当日は詩吟のコンクルの仕事(?)があり出席できません。近年は仕事の減った分を詩吟の方で忙しくしており、仲々のんびりとはいかないようです。

和歌山家橋本市

樋口文嗣 (旧教職員)

今年の3月31日で定年退職致しました。4月からは、地方更生保護委員会(法務局)で週3日勤務しております。これからも元気で頑張りたいと決意しております。

高槻市

宮野恭一 (旧教職員)

3年前に55才で教職を離れ、今はいろいろ手芸や園芸など楽しんでおります。実母の世話もやりながら健康のためダイエツト中です。

都島区

角田都志子 (旧教職員)

入院生活をしていました

大変遅くなりました。会費をご査収下さい。

埼玉県上尾市

川沼文俊 (1)

会報ありがとうございます。した。「天定精神」は永遠です。

三重県名張市

中野八重子 (2)

連絡が大変遅くなつて申しわけありません。母・塩谷和子(旧姓宮脇)は、H23・7・1

永眠いたしました。母

にとつて天王寺高での

日々は誇りであり、美

しく、楽しい日々とし

て記憶され続けており

ました。母の人生の大

きな指針であり、中心

にあるものでした。長

年の活動通信を感謝い

たします。

吹田市

塩谷幸子(長女)(2)

お世話役ご苦労さまです。停年後16年、気楽に生きていこう!というは甘かった。生きていくかぎりは

大変なことに直面すること

もあり、毎日が新しい体験

仕事と勉強を両立しようと

がんばった、あの若かりし

ころと重なることがあります。

体力と持久力は落ちま

したが、ま、元気でいます。

阿倍野区

小林明美 (3)

今回は残念ですが欠席させていただきます。次回はよろしくお願い致します。

東住吉区

石田博之 (4)

お世話になります。今年も5月20日は自治会の行事と重なります。申し訳ありません。会報楽しく見せてもらっています。

八尾市

西川 忠 (4)

今年、同窓会ご案内いただきありがとうございます。嬉しい気持ちに成り感謝いたします。年もとり75才です。広島に住んで50年住んで

います。実家は奈良です。大阪と奈良が大好きです。ご案内ありがとうございます。

広島市安佐南区

西久保タネ (4)

ごていねいにご案内等いただきました。ありがとうございます。体調くずし外出

連絡が遅れてすみません。当日、別の会合と重なっており、途中で中座させていただきます。

堺市

美濃幸男 (旧教職員)

昨夏一泊で久留米市にある石橋美術館に行っていました。同館は日本近代洋画の発祥となった青木繁等の作品群を収蔵しています。

箕面市

塩見健造 (旧教職員)

59才時、マスターズ陸上大阪大会で金メダル獲得が最後に定年。人生激変で陸上断念。しかし20年後の今、再起の念わき筋トレ再開。目標全国大会出場、100才で金メダル獲得が夢。

和泉市

栢木昭一 (旧教職員)

人生にはいくつかの通過点がある。出身校(母校)もその1つでしょう。天王寺高校定時制課程(天定)は既に無くなり、まさに「心のふるさと」になっていきます。今、同窓会の存続が議論されていますが、同期会は問題無く続けられるでしょう。同窓会は同期会で構成されているので、この際、同窓会は一旦閉幕して、今後必要に応じて同期会からの発案で開催したらどうでしょうか。同窓会の設立当初から、長年に渡り運営に

関わっていただいている方々に感謝し、敬意を表します。御苦勞様、ありがとうございます。

うございます。

和泉市

東庸太郎 (旧教職員)

シツチャカメツチャカな世の中ですが、皆さんは自信を持って頑張つて下さい。盛會を祈ります。

東京都八王子市

澤井 章 (旧教職員)

人生も終りに近づくと命のリレーのことが気になります。子どもいない親は寂しいし、自分が学んだ学校がなくなるのも寂しいことです。戦後、「家制度」を廃止したツケが日本を「崩壊」させそうと心配です。

京都府宇治市

田中幸昭 (旧教職員)

入院生活をしていました



は控えていますので欠席させていただきます。総会の晴天とご成功をお祈り申し上げます。

堺市

成田五穂子 (4)

○5/21の皆既日食は絶対に見ようと張り切っています。○同窓会については、2年後で閉幕もやむなしと思います。何のお役にもたず申し訳ありません。

菅原 博 (4)

何十年振りになりますか……。栢木先生にお会いできることを楽しみにしています。同期生の出席も期待しています。

吹田市

有吉喜八郎 (5)

初めてのハワイ5日間
に1人で行ってきました。
(a) 大阪のおばはんいわく「多勢の人数で第九を合唱した」と。(b) 奈良県生駒市より来られた3名の家族と共食しました。②長崎市九条の会のつどいで

「原筈大丈夫か？」の講演会を聴きました。③年会費に¥800を寄付させていただきます。

長崎県西彼杵郡

梶原文明 (6)

いつもお世話に成ります同窓会楽しみにしておりますが、今回は先約があり残念ですが欠席致します。残念です。

東住吉区

赤川美津子 (6)

同窓会運営の役員の皆様、いろいろお手数をかけて下さいます。総会に欠席ばかりで申し訳ございません。紅萌会の会報はたのしみに見せて頂いています。習った先生の名前があると、御健勝を喜ぶと共に想い出がうかびます。続けていただきたらと思います。

生野区

永田満江 (6)

ご連絡いつも有難うございます。

生野区

永田満江 (6)

残念ですが今回は欠席させていただきます。次回是非メンバーに加えて下さい。会報に校歌の歌詞を掲載してもらえませんか。よろしく。

兵庫県尼崎市

西原一郎 (7)

*事務局より/大阪府立天王寺高等学校定時制閉課程記念資料集「星空を仰いで」に校歌も応援歌も載っています。1冊300円です。ぜひ総会にご出席のうえ入手してください。

いつもお世話有難うございます。家族が喰べられるぐらいの野菜と米を作っています。これから稲作の準備に入りいそがしくなります。頑張っています。古希を過ぎて。

藤井寺市

前田充弘 (7)

いつもお世話をいただきありがとうございます。1年がますます早く感じる年となりましたが、元気にいろいろやっております。何とか都合ができましたので出席とします。遅くなり申し訳がよろしく。

交野市

植田初世 (7)

今年も時間を作り、前田、片山と出席させて頂きます。会費+aを送ります。同窓会楽しみにしております。幹事の皆様、いつもお世話有難うございます。天高(定)卒業して50年以上に成ります。あの頃の思い出を同窓会の時期が来るとなつかしく思い出されます。元気でまだ仕事をしております。

藤井寺市

田邊幸至 (7)

今年も出席させていただきます。お世話かけますがよろしくお願致します。右手が不自由になり、治すことにがんばっておりますが、自分の加齢を忘れておりました。日々自分との戦いです。多分一生だと思えます。でも笑いのある日々を過ごしたいです。

東大阪市

大庭澄子 (7)

第60回総会が2年後でそれを機に同窓会の解散とのこと。寂しい限りではあるが、逆に考えれば役員並びに幹事さんの並々ならぬ働きと献身的なお世話を賜って60回もの同窓会が開かれてきたのです。一口に60回と言えども並大抵のことではありません。本当によくぞここまでと頭が下がる思いです。私見ではありますが、お世話頂いている方々の肩の荷を下ろす意味合いからも、同窓会の幕を閉じるのは致し方ないと考えます。そして同期会の開催の輪を広げて、たまには同期会の集合会を開催するようにすれば、やはりこれも同窓会の一環となり、決して同窓会がなくなつたとは言えないのではないのでしょうか。最後に第58回総会の盛會を心から祈念いたしております。

尾崎充賢 (7)

堺市

母は短期記憶性の認知症で、私(長男)が2年ぐらいい前よりめんどうをみています。父が1年半前に他界しております(肺ガン)。母は肩と腰を骨折しておりますが、ぎりぎりつえなしで歩ける程度にまで回復しております。体調はわりと最近はいい方です。

岡野敏子

(代筆 長男・晃之(8))

解散の件、大へん淋しく思いますがやむを得ないのかも?! 同期生との所在等が不明で、これも淋しい限りです。皆70歳前後となっているので。

八尾市

武内貴夫 (8)

今年2012年はイギリス・ロンドン五輪開幕年です。10期は1964年の東京オリンピック開催の年に卒業しました。その後、大阪万国博覧会の催し、「列島改造論」の好景気に踊らされたのも今ではなつかしい青春のひとつです。同期会を毎回オリンピックの開催年でしたが、前回より2年ごとに変わり、これも又良し! 「鍛煉身体」(身体を鍛えるの意)!! テニ

会報拝見いたしました。役員の皆様お世話頂きありがとうございます。お礼申し上げます。年会費送金致します。

松原市

塩野光子 (10)

今年も紅萌会の便りを拝見出来ることに感謝しています。昨年、私は胃がんの手術を行ない、今日まで元気で毎日すごしています。皆様も健康に気をつけて年一回検診して下さい。今後ともよろしくおねがいします。

赤松康雄 (9)

交野市

総会では同期の人と会う事はあまりありませんが、今年も出席します。でも同期の新年会では多数の同窓生と会えるので、代表のつもりで参加します。なつかしい人と会えるといいですね。

八尾市

西村唯弘 (12)

当日所用があり欠席させていただきます。

丸木金勝 (10)

奈スクールに入部したぞ!

奈良県大和高田市

木村富士夫 (10)

元気ですごしています。天定の同窓会がなくなるのは残念です。通信だけでも続けてほしいと思うのは勝手な願いでしょうか。

岸和田市

藤田儀信 (10)



ていただきます。同期会、西村君宅で毎年2月11日に行なっています。同期の皆さんぜひ参加を!! (西村君には感謝!!)

河内長野市

吉野俊朗 (12)

会費と送料送りました。同窓会への思いはそれぞれ異なると思います。今後のことは多数決か幹事さんの判断でよいと思います。いつも連絡ありがとうございます。

河内長野市

合田邦子 (13)

出掛けられずにすみません。14期生の写真を載せて下さって有難度う御座居ます。みんなの顔見て元気づけています。

大東市

大江道子 (14)

いつもありがとうございます。会報楽しみに読んでいます。

堺市

木下美佐子 (14)

いつも大変お世話様でございます。年金をいただく

7期

皆さんからの開催希望を待っています

しばらく同期会を行っていませんが、7期の場合

毎年の総会に10名近くが出席されるほか、若狭さんや

上杉さんの絵画展、私の書道展などで何人かの同期生が顔を合わせていますので、今のところ改めて同期会を開く予定はありません。ただし、いつも同じようなメンバーなので、普段は出席していない同期生で、

久しぶりに会いたい、話し合ってみたいと思っている人がおられるようなら声をかけてください。皆さんの希望に応じて同期会を開催したいと思っています。
7期生 植田 初世

同期会だより

今回は5つの期から便りが届きました。他の期でもぜひ同期会を開催してください。

たとえば今年は、20期なら卒業40周年、30期なら卒業30周年の節目の年にあたります。久しぶりにあの頃の仲間たちと会ってみませんか。きっといい思い出になるとと思います。



12期

今年は1月と4月の2度開きました



平成24年10月20日、大阪あべのキューズモールにおいて、2年に1度の同期会に4年ぶりに参加させていただきました。在学中から50年以上のつきあい、第2の古里・大阪をはなれて久しい自

10期

次回は古希を祝う同期会になりそう?

分にとつて、皆に会う事は何よりの楽しみ。たまに見る大阪は大きく変貌していても、変わらぬ友情に会えば童心に帰り、元気をもらってまだまだ頑張らなきゃ1と。皆より一足先に古希を迎

えての同期会でしたが、次の同期会には大半の友が古希を迎える。聞けば菅野先生は平成26年に傘寿を迎えるとか。皆で集まって共々に祝おうではないか。又の出会いを楽しみに。
10期生 石崎 友雄

今年も恒例の12期生有志による新年会を、わが家(西村宅)で行いました。田中(八木)君が亡くなる前に、みんなに会いたいからと集まったのがキッカケで、翌年から始めて8年。今は予定を立てやすいようにと2月11日(祝)に決めています。あまり気を使わなくて簡単にでき、電話1本の連絡で「今年もやるよ」ということで、西村が買い物に行

き、先発隊6人で準備をしてもらい、最後は全員でかたづけるといふ、突然の欠席にも対応できる時間制限なしの、安くて気軽に鍋を囲んでのミニ同窓会です。35人程の人に声をかけ、15人の参加になりました。同窓会の総会で話しをした事がきっかけで、栢木先生に今回はご出席いただきました。参加したいと望みながら

都合悪く、今回初めて参加できた竹内(岩橋)さん、卒業以来47ぶりに会えた森平(西川)照子さん。15人が久しぶりの再会で鍋を囲みながら天定時代の話しや近況報告で、4時間程の楽しい時間を過ごすことができました。その中で、4月6日に浦原(経沢)さんの家で再度集まることになりました。いつまで続くかわかり

ませんが、元気な間は集まろうという事で散会しました。12期生 西村 唯弘



歳になり、体は少しガタがきていますが「口」だけは元気です。困ったものでも視覚障がい者の方には喜ばれているんですよ。今年もよろしく願います。

堺市

吉田千鶴子 (14)

申しわけございませんが、遅くなりましたので会費は会場でお支払いしたいと思います。よろしく願います。

羽曳野市

岡田美代子 (14)

中村忠先生の選択の日本史の時間に、先生が兵役についておられた時、終戦の2日後、営庭から見た満月の姿は忘れられないと仰られたのを覚えています。

堺市

杉山可一 (14)

毎回、同窓会運営について役員の皆さまご苦労さまです。今後について存続していくのは限界があるのでと考えます。60周年を記念日にしたいと思います。現在、私はスローライフを楽しんでいます。キャンピングカーで夫婦二人旅です。今回は北海道旅行を計画中です。いつまでも天高での思い出は消えませんが、青春ですものね。同期会で級友達と会いたいと思います。

奈良県大和郡山市

門脇千鶴 (14)



14期

昨年は一泊二日で同期会を開催しました

14期同窓会は昨年9月15日・16日、宇陀市榛原の「美穂苑保養センター」一泊二日にて開催しました。

皆様は学生時代とは大きく変化しています。しかし、心の中では若い仲間達の集まりという感じ

で、昔のイメージは残っていません。

3時に集合して、夜遅くまで会話と年齢も気にせず深酒になっても、明朝にはバイタリティーが保持しているのか、朝食は元気な顔でバイキングに入っていた。時間の配分は天高で体験

18期

18期生のみなさん、ご意見待ってます！

私たちの18期は昭和47年卒業で、昨年卒業40年を迎えました。卒業後は長年同期会を開催することができませんでしたが、全体の同窓会総会に参加していたメンバーで、一度同期会を開こうとの機運が高まり、卒業30年で初めての同期会を開き16名が集まりました。

その年をふくめ3年続けて開きましたが、参加者数も限られ、同じメンバーが多くなったため、開催は途切れました。「もう一度開きたい」との声で、一昨年、7年ぶりに開いた同期会では11名が参加し、久しぶりの再会を楽しみました。

18期は卒業の時点では名簿に122名の住所が掲載されていましたが、今は51名にとどまっています。この名簿をもとに、住所が判明している仲間へ通知を出しても、半数ほどしか出欠の返事が来ず、がっかりすることもあります。逆に、住所が分かっている同期



18期 稲葉貞夫

の中にも、ぜひみんなと会

していたため、各人はそれぞれに發揮していました。今回は21名が参加、本当に楽しい有意義な2日間でした。次回は26年になります。幹事 山本・大橋・中村

つてみたいと思っている人がいるかもしれません。18期は全体総会にはいたい毎年同じメンバーが参加し、楽しいひと時を過ごしていますが、18期だけの会では同時代にともに遊び、学んだ仲間同士の共通した話に花が咲きます。昨年の総会でも同期会を開きたいとの声も出しましたが、実現に至りませんでした。写真は58回総会に参加した18期にメンバーです。

全体の紅萌会総会の開催は今後継続していくかどうか。その中で、18期の会を続けていくかどうかは、皆さんの気持ちにかかっています。また、住所がわかっていない人の住所探しも皆さんの力が必要です。18期の仲間の皆さん、どう思いますか？ 今年の総会のハガキでご意見ください。待っています！

いつもお世話になります。卒業して早や40年以上経ちますが、会報は懐かしく読ませていただいております。ありがとうございます。

寝屋川市

大西良明 (15)

毎年会報を送っていただいて有難うございます。用事が有り総会に参加できませんが、久しぶりに昔のことを思い出して、高校生に戻った様な気がしました。

羽曳野市

瀬戸ヒトミ (15)

いつも会報有難うございます。あいにく5/19に娘の結婚式を沖繩で行ないますので、欠席させて頂きま

す。次回は是非参加し、お世話になった先生方にお会いしたいです。今は90才近い義父母と母を抱え、勤め

ながら忙しい日々を送っております。平野区 岡本ひとみ (15)

重なり出席出来ません。(和歌山旅行中)英語・中国語・フランス語を学んでいます。天高のエネルギーで「十年一剣」の精神を生命活動(生活)に活かし前進しています。紅萌会の繁栄と役員の皆様の健康を祈

今年も連絡ありがとうございます。20日は語学を学んでいる事から同窓会日と

念してします。

堺市

江口 繁 (15)

いつもありがとうございます。毎回の御世話で、誠に申し訳ありません。会報いつも楽しみにしています。

東京都練馬区

大岡弘美 (15)

用事があるために参加できません。年会費のみお支払いさせていただきます。

堺市

山下英子 (15)

いつもお世話になってます。ありがとうございます。今年も家の用事と重なり欠席します。

平野区

森本登茂子 (16)

毎年、同窓会総会の案内が届くと、あーもう今年も同窓会の時期だと思いつつ、カレンダーにとらめっこしてガックリしています。いつも出席できない私が、役員の方々の御苦労を思うと、今後の事については何も言えません。

和歌山県岩出市

堂上(旧姓・笹の内) すみ子 (16)

都合で出席出来ません。残念です。役員の方々のお世話本当に御苦勞様です。紅萌会が長く続きます様に願っております。

奈良県生駒市

矢田博道 (16)

いつも御世話になります。毎年、紅萌会の新聞を楽しみに読ませて頂いております。残念ですが、20日は旅行の予定になっており参加できません。次回を楽しみにしています。

城東区

吉田泰子 (16)

今年はお出できませんが、元気にやっています。そろそろ体調管理が必要になってきました。出席された方へ宜しくお伝え下さい。

奈良県生駒市

細川正敏 (18)

5月は行事(まご)や用事が多く、やはり出席できません。(去年の同窓会を楽しく、今年も同期会でいたいと思います)。去年の11月に4人目のまごが生まれ、老体にむちうち楽しくすごしています。

東住吉区

小島悦子 (18)

いつも会報ありがとうございます。感謝しつつ、もうちょっと頑張りたいと思います。

熊本県天草市

浦崎信子 (18)

紅萌会役員の皆様、これまで幾多の困難を乗り越え、同窓会の灯を絶やさず今日まで継続されましたこと、ただただ感謝！どこかで

必ずボタンを受け取ろうと思いつつも実現できずに残念でした。今後は存続の為に一助になる決意です。

京都市北区

中村善人 (18)

毎年毎年、役員・幹事の方々にお世話を頂きありがとうございます。年に一度の同窓会を楽しみに、5月の第3日曜日は予定を入れないようにしております。

2年後にも解散となれば、同期の同窓会を年一度開催してほしいと思っております。青春時代を思い出し、お元気なみなさまと会ってパワーを頂いております。一人でも多くの方とお会いしたいと思っております。

淀川区

神村順子 (18)

いつもお世話様でございます。残念ながら今回も欠席とさせていただきます。皆様によりしくお伝え下さいませ!!

羽曳野市

岡村まゆみ (18)

毎年の会報送付有り難うございます。7年ぶりの同期会開催の記事を懐かしく拝読させてもらい、写真の皆さんの笑顔に次回は絶対に参加をと思った次第です。日々健康管理に努め、皆さんに再会出来る事を楽しみにしておきますので、皆さんもお元気で。

徳島県鳴門市

清水賢一 (18)

残念ながら今年はお出できません。会報ありがとうございます。お世話様です。

三重県亀山市

坂本つよみ (18)

いつもお世話いただきありがとうございます。今年こそ総会に出ようと思っていたのに、残念ながら先約があり出席できません。私の周りにおられる人生の大先輩のお役に立てる幸せや、私を必要としてくださる方のお役に立てる幸せに感謝して、優しい人間関係を築く努力をしています。来年は絶対出席します。できますように、できるかな……。

堺市

谷田信雄・和恵 (18)

18期の同期の皆さまはそろそろ定年を迎える頃ですが、私は定年のない開業助産師という職業柄、お産の待機で遠出ができないため、今回も総会に出席することができません。残念です。役員の方々の御苦労に感謝です。*同期の稲葉さんのがんばりを感じます。ほんとうにありがとうございます。いつの日か同期会に参加するゾ。

沖繩県浦添市

仲西三枝子 (18)

手術後1年を経過し、以前と変わらず元気に働いています。今月は週末が大変忙しく、元気な姿を見て頂くことが出来ず残念に思っています。同期会があれば参加したいと思えます。何とか出席出来ないかと様子をみていたのですがダメでした。返信がおそくなって申し訳ありません。会費は後日に振込ませて頂きます。

京都府城陽市

吉田由紀子 (18)

久しぶりに参加できるのが楽しみです。

西成区

芳中則子 (18)

24年4月1日、清水谷高校に転動しました。定年まであと3年ですので、清水谷高校で終わりそうです。いつも連絡ありがとうございます。

住吉区

浅井いづみ (20)

毎年の会報が一番の楽しみです。同窓会、紅萌会には、私たちがとって解散して欲しくない大事な同窓会ですので、たとえ閉課程でもなんらかの形で存続して

和泉市

井藤一夫 (21)

いつもお世話様で感謝しています。有難うございます。



欲しい。新聞会報の他、ホームページを開設するとか色々な方法があるので、どうかどうかよろしくお願致します。大好きな天定同窓会ですから。

和泉市

大塚真知子 (21)

*事務局より/ホームページの開設というのはいい案ですね。ぜひ大塚さんやっってください。その前に総会に出席して、役員・幹事と具体的に話し合ってみませんか。

吹田市

青山澄子 (21)

残念ですが総会は欠席させていただきます。役員の方々にはいつもお世話様で感謝しております。少しですが切手代の足しにして下さい。有難うございます。

和泉市

井藤一夫 (21)

毎年、総会の連絡を頂き申し訳ありません。毎年届く会報を楽しみにしています。

和泉市

井藤一夫 (21)

【紅萌会】2012年度会計決算報告

(2013. 2. 10 現在)

収入	前期からの繰越残高	1070705円
	年会費・総会参加費・寄付(振込)	570590円
	総会当日参加費・会費・寄付	40800円
	雑収	158円
	合計	1682253円

支出	総会会報等印刷代等	258520円
	総会会報郵送料	142650円
	総会経費	270000円
	役員会議・作業経費	15502円
	事務費	5540円
	通信費	240円
	雑支出	5500円
	合計	697922円

収入1682253円-支出697922円=984331円

984331円は次年度予算に繰越

繰越金の管理状況

普通預金	984331円
現金	0円
郵便振替口座	0円

【紅萌会】2013年度会計予算(案)

収入	前期からの繰越残高	984331円
	年会費・総会参加費・寄付	500000円
	総会当日参加費・会費・寄付	30000円
	雑収	669円
	合計	1515000円

支出	会報印刷代	270000円
	会報郵送料等	150000円
	総会経費	300000円
	役員会議・作業経費	20000円
	事務費	10000円
	通信費	10000円
	雑支出	10000円
	合計	770000円

収入1515000円-支出770000円=745000円



平素は御無沙汰しており

吹田市 青山澄子(21)

是非存続して欲しいです。ニュース作成や連絡、会費運営、発送等大変な作業で頭が下がります。とても出来ないし感謝していますが、気持ちには毎年楽しみにしている会報が無くなるのが一番淋しいです。小額ですが振り込みました。

いつもお世話をおかけしています。会報もいつも送ってください。有難うございます。卒業する時お腹にいた息子も、

奈良県磯城郡 森 淑(21)

ます。紅萌会では何かとお世話をおかけしありがとうございます。20日の同窓会ですが、出席と返事をさせて頂いたので、残念ですが欠席させていただきます。皆さまに優しくお伝え下さいませ。

結婚をして安心をしたものの、親とは欲張りなもので初孫をと望んで、参拝する時は最初にお願ひ事をして自分の自分がおかしく思えます。主人共々年金生活ですが、楽しみを増やしながらかし一杯過ごしたいです。

富田林市 野田(旧姓・池田) さよ子(21)

昨年5月15日の総会にはやむなく欠席となりましたが、さぞ盛大に行われた事と思っております。さて会員各位の皆様、やがて迫ってくる2014年5月に同窓会の解散?に是、否の協議を行いたいですね。現役員と幹事は卒業したい気持ち

愛媛県八幡浜市 堀上礼子(22)

が強いのです。誰か妙案をだして!! 羽曳野市 遠藤清茂(22) 会報を届けて頂く度、懐かしく読ませて頂いています。役員の皆様、いつもお世話になりありがとうございます。

役員の皆様、いつもお世話ありがとうございます。会報は楽しく思い出話しながら読ませていただいています。同期の方の名前が少ないのは残念です。

香川県観音寺市 堀内春男・年子(22)

いつもご連絡ありがとうございます。少しばかりですが寄付させて頂きました。今後も同窓会の運営を続けたいと思います。

平野区 和田幸生(23)

役員の皆様お元気ですか? いつもお世話になります。紅萌会会報をお送り下さり誠にありがとうございます。

大塚柳子(27)

紅萌会のお手紙いつも有りありがとうございます。楽しみにしております。いつも行こうと思いい、その気になるのですが用事ができるのです。すみません。東先生、栢木先生に会いたいです。谷本さん、森さん、中村さん、会えるかあゝな。

生野区

いつもお世話ご苦労様です。私、今病氣入院中の為出席出来ません。又、退院の接には連絡させて頂きます。

東大阪市 森本敏夫(24)

いつもお世話ご苦労様です。私、今病氣入院中の為出席出来ません。又、退院の接には連絡させて頂きます。

東大阪市 森本敏夫(24)

*事務局より/森本敏夫さんは昨年12月他界されました。心よりご冥福をお祈りいたします。

山中幸枝(30)

今回残念ですが実家に帰省中の為参加できません。年会費だけお振り込み致します。

紅萌会役員の皆様いつもお世話いただきましてありがとうございます。私は毎回失礼しております。今年も出席させていただきます。よろしくお願いいたします。よろ

年会費・寄付を納入いただいた方々 (敬称略)

第58回総会

(名前に下線のある方は総会にご出席いただいた会員)

- 【特別会員】 岡毅、東庸太郎、栢木昭一、美濃幸男、徳永忠和、塩見健造、佐藤陽二、佐山和子、鈴木正夫、澤井章、田中幸昭、樋口文嗣、
- 【1期生】 牛丸 剛・寿美子、高橋孝弘、川沼文俊
- 【2期生】 埜村徳也、平野鈴子、中野八重子
- 【3期生】 小西辰朗、吉田万弥、中井満晴、小林明美、山口淳子
- 【4期生】 菅原 博、石田博之、楠富士子、西川 忠、藤原君子、深田敦夫
- 【5期生】 有吉喜八郎
- 【6期生】 赤川美津子、永田満江、梶原文明
- 【7期生】 大庭澄子、森村不二子、植田初世、前田充弘、古村成正、片山朝吉、田辺幸至、西原一郎、若狭節子、尾崎充賢
- 【8期生】 合羽文子、池本友子
- 【9期生】 赤松泰雄
- 【10期生】 中村俊之、丸木金勝、巳本 稔、塩野光子、清水博稔、木村富士夫、伊藤清美、藤田儀信、根角伸宏、吉岡敬子
- 【11期生】 鳥袋征士、林清太郎
- 【12期生】 西村唯弘、阿部博、吉野俊朗
- 【13期生】 三井郁子、合田邦子、西浦直子、品川博文
- 【14期生】 尾崎正、中村棟二・ひろみ、吉田千鶴子、岡田美代子、東照子、木下美佐子、門脇千鶴、村江秀子、杉山可一、下前則之、大江道子
- 【15期生】 山下英子、岡本ひとみ、大岡弘美、大西良明・夏子、瀬戸ヒトミ、須田三千代
- 【16期生】 脇 豊茂、矢田博道、小山由美子、森本登茂子、吉田泰子、堂上すみ子
- 【17期生】 林政一
- 【18期生】 神村順子、稲葉貞夫、大西吉雄、芳中則子、中村善人、谷田和恵、小島悦子、清水賢二、浦崎信子、細川正敏、仲西三枝子、坂本つよみ、吉田由紀子
- 【19期生】 米沢素子、伊名岡百合子
- 【20期生】 浅井いづみ
- 【21期生】 野田さよ子、谷口たえ子、森 淑、井藤一夫、大塚眞知子、青山澄子
- 【22期生】 遠藤晴茂、堀内春男・年子、堀上礼子
- 【23期生】 中村一郎、谷本貞子、和田幸生
- 【26期生】 宮川正英、北垣外かよ子
- 【27期生】 細川君枝、石本桂子、中村順子、大塚柳子、新見サチ子
- 【30期生】 山中幸枝
- 【33期生】 松島澄子
- 【36期生】 文愛子、永田貞淑
- 【41期生】 岡本君子、柳内義憲
- 【46期生】 韓貞順
- 【53期生】 岡きくゑ
- 【54期生】 徳山辛興、車喜子

しくお願いいたします。

住之江区

山中幸枝 (30)

同窓会は継続するべきです。なにもできなくてごめんなさい。

堺市

上野雅史 (33)

いつも会報ありがとうございます。会の存続、適確な言葉がなく、又総会は欠席ですが年会費のみ送付します。ただ最近、思い起こす度に若い人達に交じって

高校生活を過ごせたことは、今でもその機会を与えられた事、本当に有難く思っています。更に、ままならぬ生徒達(特に私も含めて)に根気良く接して下さった36期卒業生(それまでの4年間)の担当の先生方には、感謝の気持ちで一杯です。卒業時に言い表せなかつたことが心残りです。先生方、今頃どうしていらっしゃるでしょうか。消息が知りた

いです。

藤井寺市

文 愛子 (36)

去年末、前頭葉手術(14回目)をし、無事退院する事ができ、車椅子外出も復活しました。今年も主人が体調を崩し、心配なので行けそうにありません。申し訳ございませんが宜しくお願い致します。

平野区

窪田正子 (39)

いつもお世話になります。卒業してからゆつくりと本を読む事もなく過ごしてきましたが、今日、星空を仰いで読んで涙が止まりませんでした。4年間仕事と勉強の両立で大変でしたが、学校へ行った事が私にとっては財産です。同窓会には行けませんが、会報はたのしみに読ませていただいています。

住之江区

岡 きくゑ (53)



編集後記

★年が明けて間もなく、驚きの訃報が飛び込んできた。森本副会長逝去の報である。これからの活躍を期待していただだけに、紅萌会にとつては実に大きな痛手である。

★これに稲葉副会長の来年の退任が重なり、大変なピンチを迎えようとしている。紅萌会もいよいよ大詰めだな、というのが実感である。

★いずれは解散せざるを得ないと分かつていながらも、できることなら1年でも長く続いてほしい、という未練心を棄てきれないでいる。

★来年の総会が記念総会になるか、解散総会になるか、それを決めるのは誰でもない、紅萌会会員自身である。熱意に満ちた新しい役員誕生を期待している。(F)